

学校行事マラソン大会について

平成31年度より実施される日課表改訂に伴い、これまで伝統的に実施されてきたマラソン大会を以下の理由により、継続できないことが確認されました。

①子どもの安全を最優先に考える

1学期終業式を短縮し実施したり、夏季休業中のプール開設ができなかったりするようなどとも暑い日々が今後も予想される中、業間休みのマラソン練習は子どもの命を脅かす危険があります。

また、昨年度はサイクリングロード老朽化のためコース上に突然の陥没が起きたり、一昨年度は緊急自動車で搬送されることがあったりするなどマラソン大会における危機管理が多岐にわたり、とても厳しい現状です。さらには、サイクリングロードへの移動の際、交通事故や不審者遭遇等校外実施の危険も危惧されるところです。

②教育課程に位置づけられていないマラソン大会実施の難しさ

小学校段階では心肺機能を鍛えることよりも体をうまく使う調整力の方に比重を置くべきだとする考えが強い中、マラソンのような長距離走は教育課程に位置づけられていません。体がまだできあがっていない段階で、強い負荷を与えるべきではないという考え方からのようです。

小学校体育では、走の運動としてかけっこ・短距離走・リレーを指導しています。(学習指導要領で長い距離を競走するのが初めて登場するのは中学校の「長距離走」となります)

教育課程に位置づけられていない内容を実施するためには、日常からの計画的な取組が必須となります。プログラミング教育・道徳・英語教育など今求められている多くの教育課題で小学校生活の中にゆとりはありません。これまでのように業間休みにマラソン練習を位置づけていくような時間的ゆとりを生み出すことはできない現状です。

③全校への好きな学校行事アンケート結果

学校行事削減検討のため、全児童を対象に昨年度アンケートを実施しました。その結果、運動会や千塚なかよし秋祭りなどの行事は、子ども達にとって準備や練習はつらくても、とても楽しい行事であることが伺えました。意外にもマラソン大会は、子ども達にとって楽しい行事の選択肢とはならないこともわかりました。業間体育での練習で、全校で1割近い欠席率となることから体調ばかりでなく、長い距離を走ることが好きでない児童も多いのではないかと思います。

行事アンケート結果 昨年度全校実施

第1位	秋季大運動会	第6位	もちつき大会
第2位	千塚なかよし秋祭り	第7位	春の校外学習(修学旅行・林間)
第3位	6年生に感謝する会	第8位	マラソン大会
第4位	秋の校外学習	第9位	1年生と遊ぶ会
第5位	音楽を楽しむ会	第10位	星見会